

保証書

持込修理 無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 2.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛け等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
- 3.ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

商品名 減煙グリルプレート				★お買い上げ日： 年 月 日	
型番	COK-YH1000C-K	品番	08-1430	保証期間：本体1年間（お買い上げの日から）	
お客様	フリガナ ★お名前 様				
	★ご住所 〒 ー				
	電話 ()				
修理メモ					
販売店	★住所 店名 電話				
	印				

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

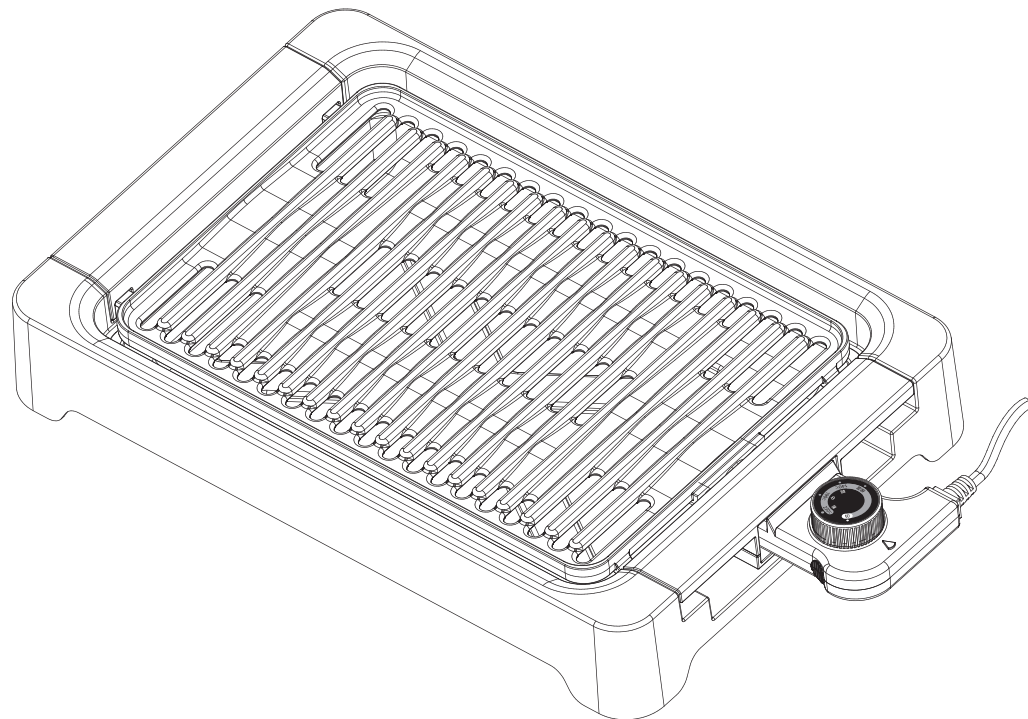
製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735	
電話受付	平日 9:00～17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	
電話受付	048-992-3970 平日 9:00～17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます



減煙グリルプレート

保証書付取扱説明書

型番：COK-YH1000C-K 品番：08-1430



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前には必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しくお使いください。

この説明書は、ご使用になるお客様が大切に保管してください。

必ずお読みください

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、
記載事項をお守りいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●表示について:表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は図記号の一部です)

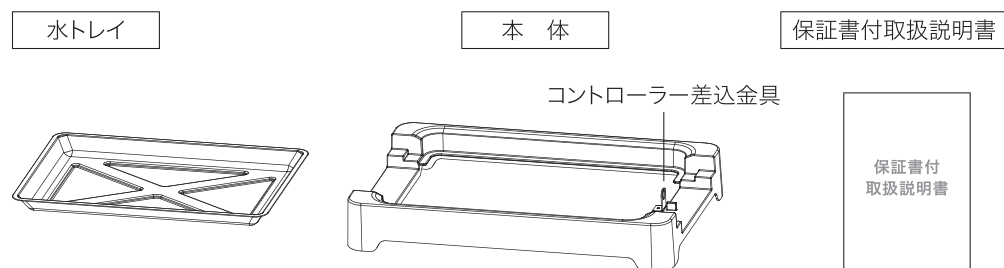
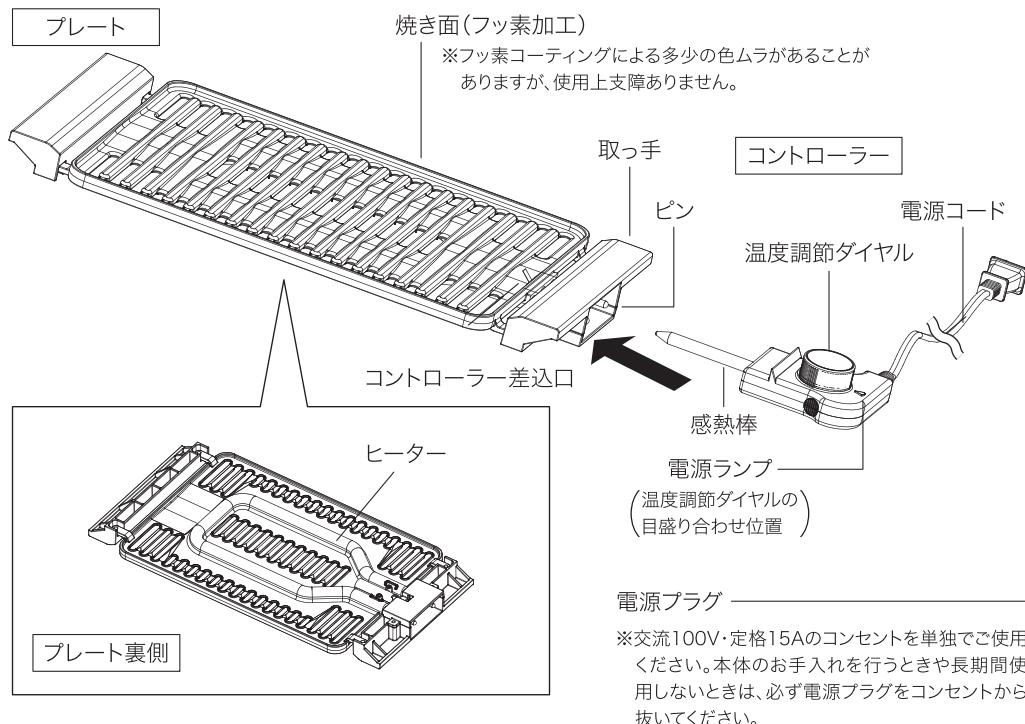
	禁止	この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	指示	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

 警告			
 必ず守る	電源プラグは根元まで確実に差し込む。 湿気などで絶縁不良となり、火災や感電のおそれがあります。	 電源プラグを抜く	お手入れのときは必ず電源を切り電源プラグを抜いてから行う。 けがや感電のおそれがあります。
	電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。 湿気などで絶縁不良となり、火災や感電のおそれがあります。	 ぬれた手禁止	電源プラグはぬれた手で抜き差ししない。 感電事故の原因となることがあります。
 電源プラグを抜く	発熱、発煙、異臭、異音、異物混入など異常があった場合はコンセントから電源プラグを抜く。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止して販売店または弊社修理ご相談センターまでご相談ください。	 水ぬれ禁止	本体を水につけたり、水をかけたりしない。 ショートによる故障・感電・火災のおそれがあります。
	使用しないときはコンセントから電源プラグを抜く。 思わぬ事故や、けがの原因となることがあります。		コントローラー差し込み口は絶対にぬらさない。 漏電やショートを起こし、火災・感電の原因になります。
	電源プラグ・コントローラーを抜くときはコードを持たずに必ず電源プラグ・コントローラーを持つ。 感電やショートによる発火の原因となることがあります。	 分解禁止	お客様自身での分解、改造、修理はしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。ご自身で分解、改造、修理を行った場合は保証の対象となりません。

 禁止	電源は、交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う。 交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と併用したり、延長コードを使用すると発熱による火災の原因になります。	 禁止	感熱棒や差し込み口のピンにゴミやほこり、金属物などを付着させない。 ショートして、火災・感電の原因になります。 お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない。乳幼児の手の届く所で使用したり、保管しない。けがややけど、感電の原因になります。
	電源コードに重い物を載せたり、無理に折り曲げたり、束ねたり、引っ張ったりしない。 火災や感電のおそれがあります。		コントローラーは差し込み口の奥にあたるまで確実に差し込む。 けがや感電のおそれがあります。
	故障や一部破損した状態で使用しない。 けがや感電のおそれがあります。		プレートを外すときや本体を持ち運ぶときは、充分冷めてからおこなう。 プレートなどの高温部に触れ、やけど・けがの原因になります。
	コントローラーをなめさせない。 乳幼児が誤ってなめないように注意すること。 けがや感電のおそれがあります。	 指示に従う	商品梱包用のポリ袋は乳幼児の手の届く場所に置かない。 頭からかぶるなどをすると口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。
	カーテンなど可燃物の近くで使用しない。 火災のおそれがあります。		
	火気の近くや油のかかる場所で使用しない。 火災や感電のおそれがあります。		
	開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない。 感電や異常動作してけがをする原因になります。		

 注意			
 必ず守る	水平の安定した場所に設置する。 本体が倒れ、やけど、けがのおそれがあります。	 禁止	プレートを外したまま使用しない。 火災や故障の原因になります。
	熱に弱いテーブルクロスなどの上では使わない。 設置場所が焦げたり、火災の原因になります。		本製品を落としたり、強い衝撃や振動を与えない。 火災や故障の原因になります。
	電源コンセントの近く(コンセントの抜き差ししやすい場所)に設置する。 火災や感電、故障のおそれがあります。		お手入れの際は、金属製・ナイロン製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使わない。 本製品に傷がつくおそれがあります。
	使用中は本製品から離れない。 発火や火災のおそれがあります。		使用中に本体を移動しない。 火災の原因になります。
	お手入れは冷めてから行う。 感電ややけどのおそれがあります。		予熱以外の空焚きをしない。 火災や故障のおそれがあります。
 手を触れない	使用後は必ずお手入れをする。 火災や発煙のおそれがあります。	 禁止	使用中にふきんなどを被せない。 火災や故障のおそれがあります。
	使用時以外は、必ずコントローラーを切にする。 使用するとき、コントローラーが切になっていることを確認してから電源コードを接続してください。やけどなどの原因になります。		調理物、油分、水が残ったままの状態で放置しない。 プレートが腐食する原因になります。
 禁止	使用中や使用直後はプレートや周辺に触れない。 やけどやけがの原因となることがあります。		付属の専用プレート以外使用しない。プレートは他の調理器具で使用しない。 付属の電源コード以外使用しない。電源コードは他の電気製品に使用しない。 火災の原因になります。
	缶詰や瓶詰めなどを直接加熱しない。 火災や故障のおそれがあります。		本製品は家庭用なので、業務用として使わない。
 禁止	壁や家具などの近くでは使用しない。 蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色、変形などの原因となることがあります。		

各部の名称



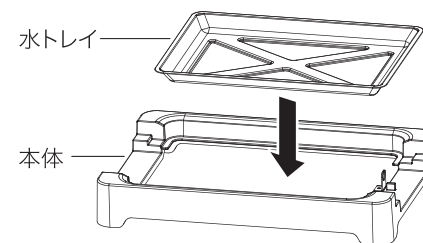
使用する前のご注意

- プレート表面をかたく絞ったぬれふきんなどで、きれいに拭いてください。※水洗いはしないでください。
- はじめてお使いになるときは、煙やにおいが出ることがありますが、故障や異常ではありません。使用とともに徐々になくなりますので、そのままご使用ください。
- 本製品を使用する台(テーブルやキッチンカウンターなど)の材質によっては、変色したり焦げることがありますので注意してください。

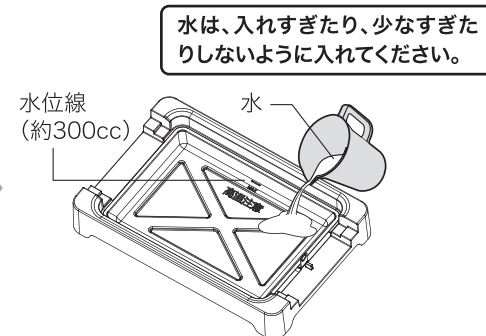
使用方法

1.水トレイに水を入れる

- ①本体を平らな安定した場所に置き、水トレイをセットする。
※傾きやズレがないよう正しくセットしてください。
※繰り返しの使用で水トレイが変色することがありますが、アルミニウム特有の黒変現象で食品衛生上問題はありません。



- ②水を計量カップなどで水位線(約300cc)まで入れる。
※水をこぼさないよう注意してゆっくり入れてください。



⚠ 警告

- 使用するときは必ず水トレイを本体にセットしてから水を入れる。
変色・発煙・火災の原因になります。

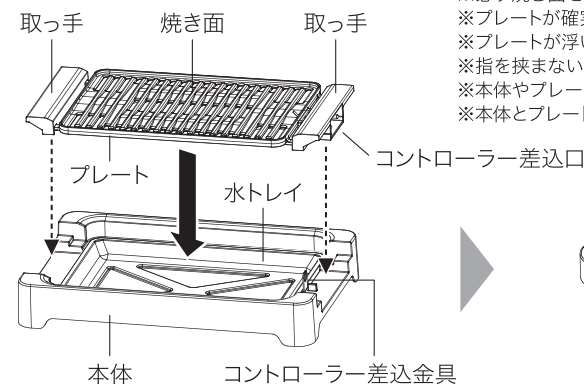
⚠ 注意

- 水トレイに水以外のもの(油やクッキングペーパーなど)を入れて使用しない。
発煙・火災の原因になります。

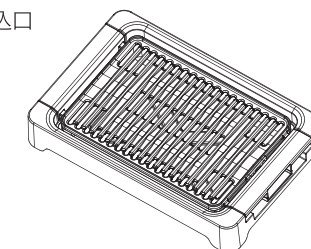
2.プレートを本体にセットする

- 本体のコントローラー差込金具と、プレートのコントローラー差込口がある取っ手の向きを合わせます。本体に水平にセットし、プレートにがたつきや傾きがないことを必ず確認してください。

- ⚠ 正しくプレートがセットできていない場合、調理の際にプレートが傾く危険があります。本体のコントローラー差込金具と、プレートのコントローラー差込口の方向をあわせてセットしてください。



- ※必ず焼き面を上にしてセットしてください。
- ※プレートが確実に本体にセットできていることを確認してください。
- ※プレートが浮いたり傾いたりしないよう正しくセットしてください。
- ※指を挟まないよう注意してください。
- ※本体やプレートがぬれていないことを確認してください。
- ※本体とプレートの間に異物が入っていないことを確認してください。

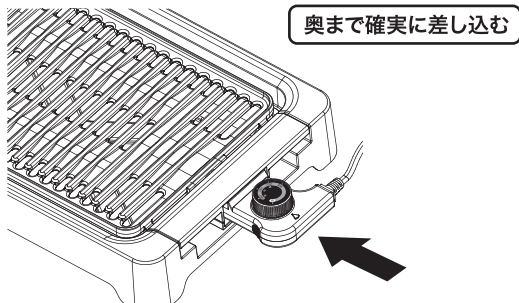


使用方法

3.コントローラーをコントローラー差込口に差し込む

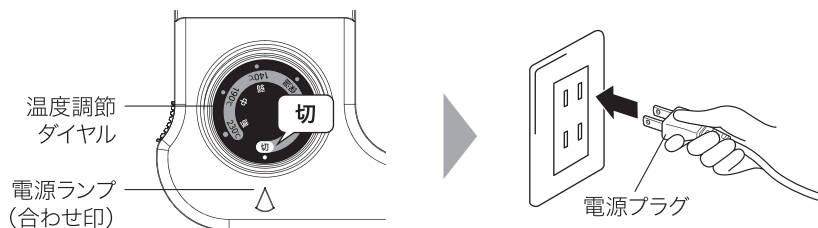
- 温度調節ダイヤルの「切」を電源ランプ(合わせ印△)に合わせ、コントローラーをプレートのコントローラー差込口から奥に突き当たるまで確実に差し込んでください。

※接続する前に、コントローラーの温度調節ダイヤルが「切」になっていることを確認してください。
※差し込みが浅いと設定温度になりません。
※コントローラー、コントローラー差込口がぬれていないことを確認してください。



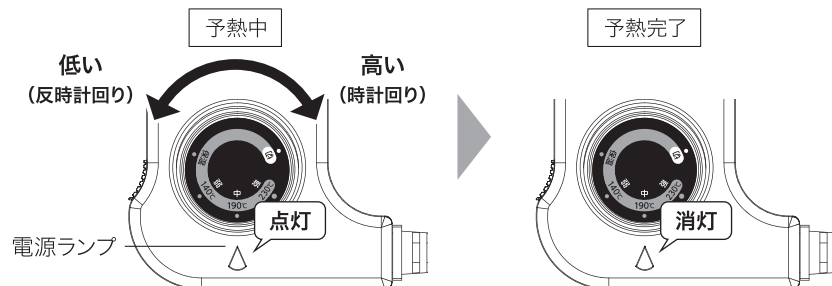
4.電源プラグをコンセントに差し込む

- 温度調節ダイヤルが「切」になっていることを確認してください。
※電源コードは束ねて使用しないでください。



5.温度調節ダイヤルを「中」に合わせ、予熱する

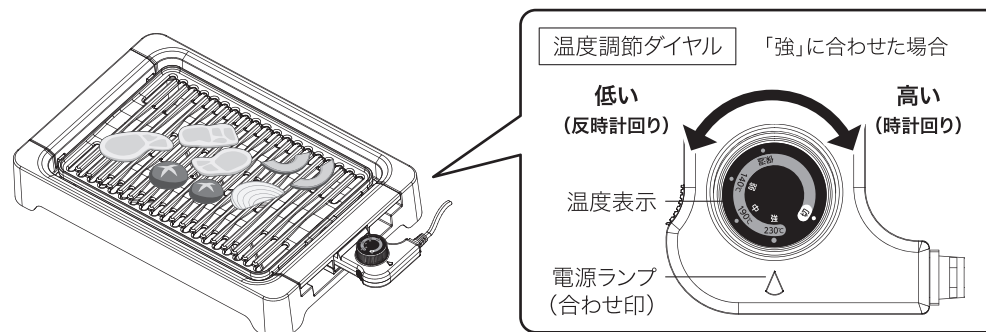
- 加熱をはじめると電源ランプが点灯し、電源ランプが消灯すると予熱完了です。
※使用中は、電源ランプが消えていてもプレートが非常に熱くなっていますので、やけどに注意してください。



使用方法

6.調理する

- 予熱が完了したら、食用油をプレートに薄くぬり、食材をのせて調理してください。
●調理中に温度を調節するときは、温度調節ダイヤルを回して調節してください。



《温度の目安》

強	中	弱	保温
約240℃ ± 約20℃	約190℃ ± 約20℃	約140℃ ± 約20℃	約90℃ ± 約20℃

※温度が高い状態から「保温」に合わせると、しばらく電源ランプが消灯します。温度が低くなると電源ランプが点灯して保温を開始します。

使用上のご注意



金属製のくしやヘラなどを使用しないでください。
プレートのフッ素加工を傷める原因となります。

- 使用中は、サーモスタットのはたらきでプレートの温度が一定に保たれています。電源ランプがついたり消えたり(通電を入/切)しながら、自動で温度を調節します。
- 使用中、「カチッ」と音がしますが、コントローラーのサーモスタットの動作音やヒーターの加熱による金属の膨張音であり、異常ではありません。
- 調理中は、油や食材の飛び散りなど、やけどに注意して調理してください。
- 調理中は、本体から離れずに、様子を見ながら調理してください。
- 通電中や通電直後はプレート・水トレイ・感熱棒が大変熱くなっています。絶対に触ったり、手や顔を近づけたりしないでください。
- 使用中は本体の近くに、熱に弱い容器類などを置かないようにしてください。変形・発火の原因になります。

長時間使用するときのご注意

- 水トレイの水は加熱により蒸発します。水がなくなると煙が多くなったり、焦げつきの原因になりますので、長時間使用するときには水量に注意し、少なくなったら足してください。
※水を足すときは、温度調節ダイヤルを「切」にして、各部が十分に冷めてからプレートを取り外し、水位線まで水を足してください。

使用方法 (続き)

7.ご使用の後は

- 使い終わったら温度調節ダイヤルを「切」にし、電源プラグを抜いてください。
※プレート本体が非常に熱くなっていますので、ご注意ください。
- 必ず本体が完全に冷めてから片付けを始めてください。

⚠ プレートや水トレイを本体に取り付けたまま傾けたり、移動させたり、持ち運ばないでください。プレートが落下したり、水トレイの水がこぼれるおそれがあります。

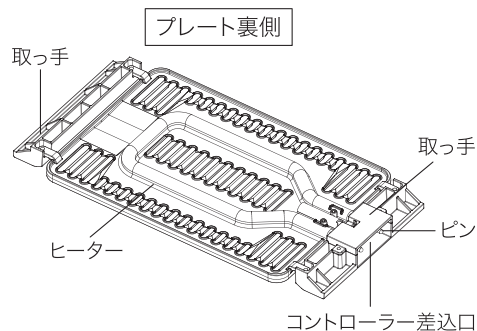
お手入れのしかた

安全のため必ず電源プラグを抜き、本体・周辺が冷めてから行ってください。

各部のお手入れの際、金属製・ナイロン製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使用しないでください。

プレート ※コントローラー差込口以外は水洗いできます。

- コントローラーを取り外してから、取っ手を持って本体から取り外してください。
 - 付着した調理物や油汚れは、水やぬるま湯に柔らかいふきんを浸し、よくしぼって拭き取ってください。落ちにくい汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってから洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。
- ※プレート裏面に付着した汚れも必ず拭き取ってください。
- お手入れの後は、各部を十分に乾かしてください。



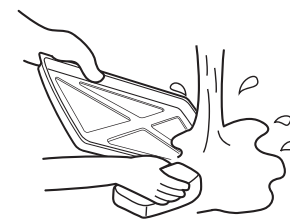
〈プレートの水洗いのしかた〉

- コントローラー差込口(ピン)以外は水洗いできます。水洗いをするときは、コントローラー差込口(ピン)がぬれないように十分注意してください。水洗いした後は、柔らかいふきんで水分が残らないようにしっかり拭き取ってください。

※コントローラー差込口(ピン)がぬれた場合は、すぐに乾いた柔らかいふきんで水分を拭き取り、十分に乾かしてください。

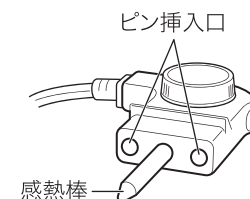
水トレイ 水洗いできます

- 水トレイを本体から取り外し、水を捨ててください。
※水を捨てるときは、水が熱くなっているので十分に冷めてから、こぼさないように注意して捨ててください。
- 食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いしてください。洗った後は、洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分を拭き取って十分に乾かしてください。



コントローラー ※水洗いをしないでください。

- 付着した調理物や油汚れは、水やぬるま湯に柔らかいふきんを浸し、よくしぼって拭き取ってください。落ちにくい汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってから洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。
- ※感熱棒・ピン挿入口・電源プラグは、乾いたふきんで拭き取ってください。
- ※コントローラーをぬらすと故障するおそれがあります。



本体について ※水洗いをしないでください。

- ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんなどを固く絞り汚れを拭き取ります。
- その後、水分を完全に拭き取ります。

収納する

- 直射日光をさけ、湿気が少ない場所に保管してください。
※本体をお手入れしてからポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。

故障かなと思ったら

電源ランプが点灯しない

電源プラグがコンセントにきちんと差し込まれていない可能性があります。しっかりとコンセントに差し込み、再度温度調節ダイヤルを加熱ランプが点灯するまで時計回りに回してください。

食材が焼けない

冷蔵庫から取り出したばかりの食材は熱が伝わりにくいことがあります。食材を適温に戻してから調理してください。

食材が焦げる

プレートが汚れている可能性があります。お手入れ方法を参考に、プレートをきれいにし、調理してください。プレートに十分な食用油が塗られていない可能性があります。プレート表面にまんべんなく塗ってください。

使用中に『カチツ』と
きしみ音がする

サーモスタットの動作音やヒーターの熱による金属の膨張音であり、異常ではありません。そのままご使用ください。

電源プラグが熱い

電源プラグやコンセントが汚れていたり、ホコリが溜まっている可能性があります。きれいに拭き取ってからご使用ください。

煙がいつもより多い

水トレイに水が入っていない可能性があります。水位線まで水を入れてください。

仕様

商 品 名	減煙グリルプレート
定 格 電 圧	100V 50/60Hz
定 格 消 費 電 力	1000W
本 体 寸 法	(約)幅394×高さ60×奥行260mm(コントローラー含まず)
温 度 設 定	(約)保温80℃～強230℃
質 量	約1730g(コントローラー含まず)
コ ー ド 長	約1.1m(コントローラー含まず)

※製品改良のため、予告なく仕様変更する場合があります。
※型番・品番は器具本体に貼ってあるラベルをご参照ください。

Memo